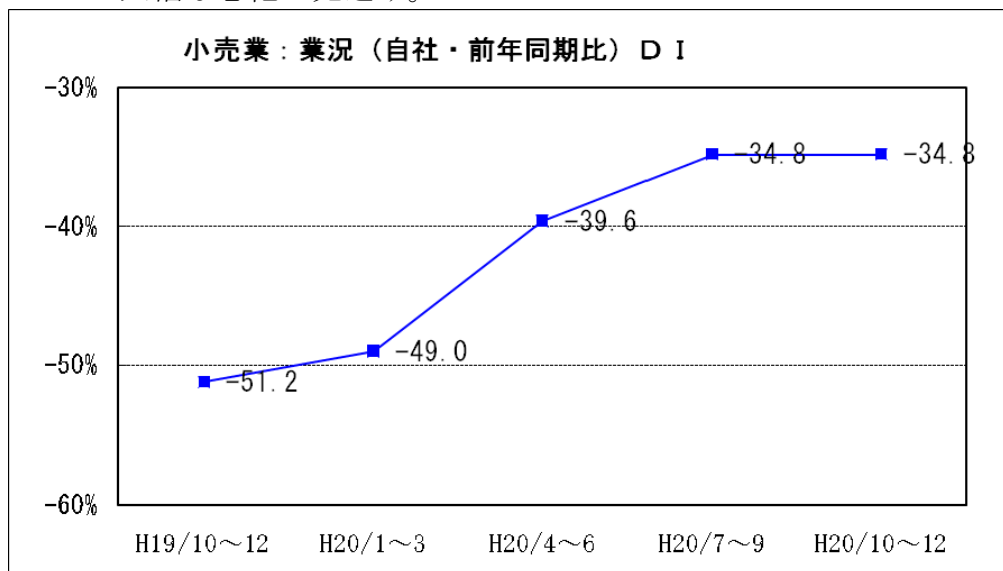


4. 小売業の動向

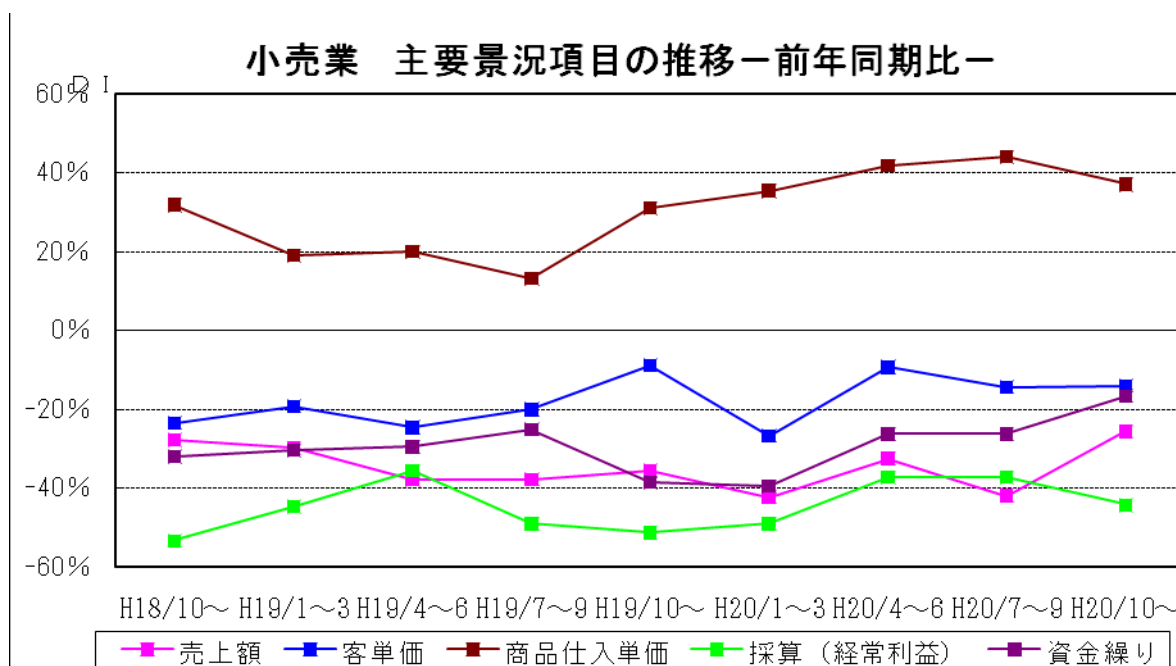
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス34.8。前期のマイナス34.8から横ばい。来期見通しは、マイナス46.5と大幅な悪化の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

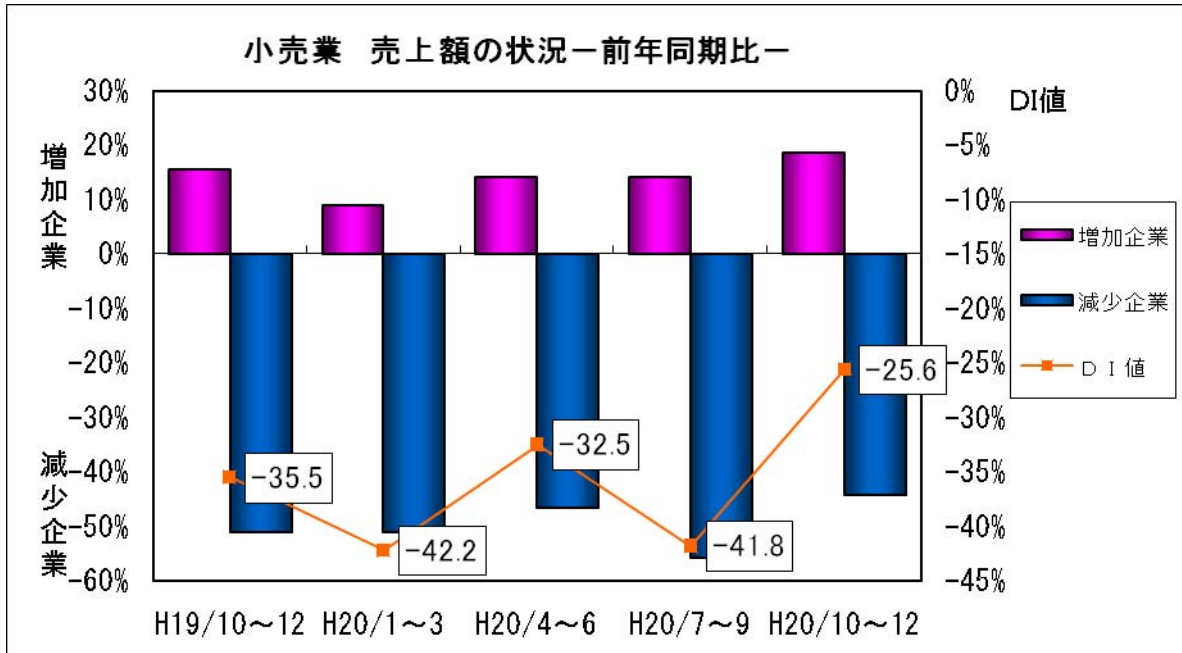
	前々期 (20年4月~6月)	前期(A) (20年7月~9月)	今期(B) (20年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲32.5	▲41.8	▲25.6	16.2	▲44.2
客単価	▲9.3	▲14.3	▲14.0	0.3	▲27.9
商品仕入単価	41.8	44.1	37.2	▲6.9	11.9
採算（経常利益）	▲37.2	▲37.2	▲44.2	▲7.0	▲39.6
資金繰り	▲26.2	▲26.2	▲16.6	9.6	▲26.2



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

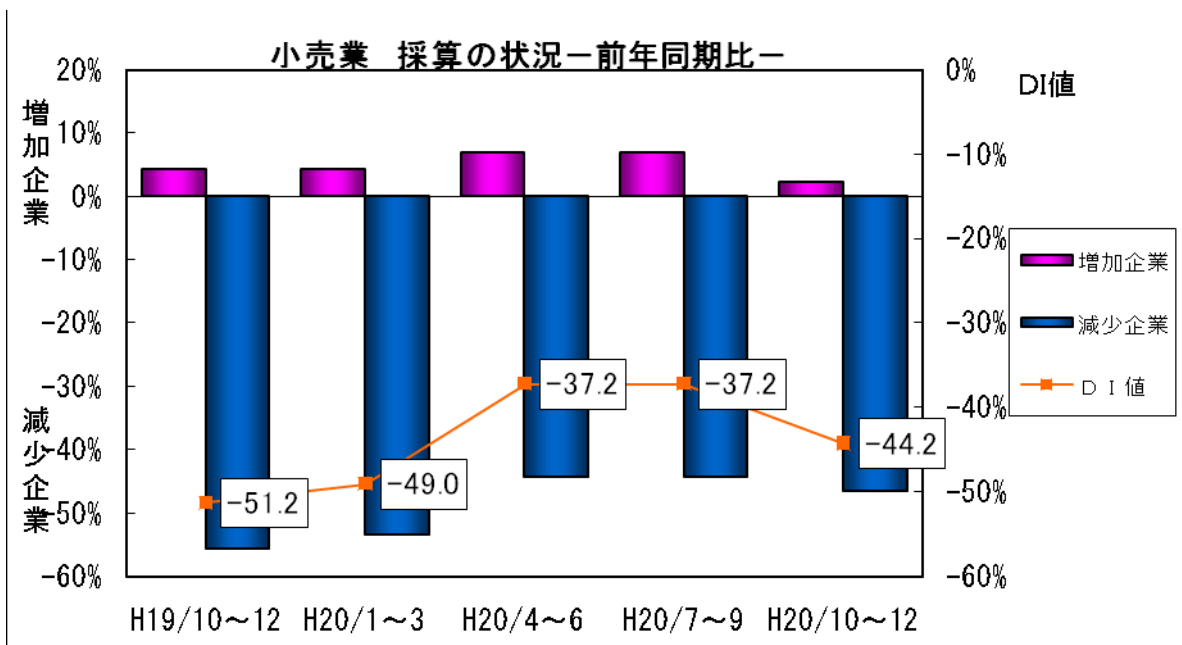
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I値は、マイナス 25.6。前期のマイナス 41.8 から 16.2 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 44.2 と再び大幅に悪化する見込み。



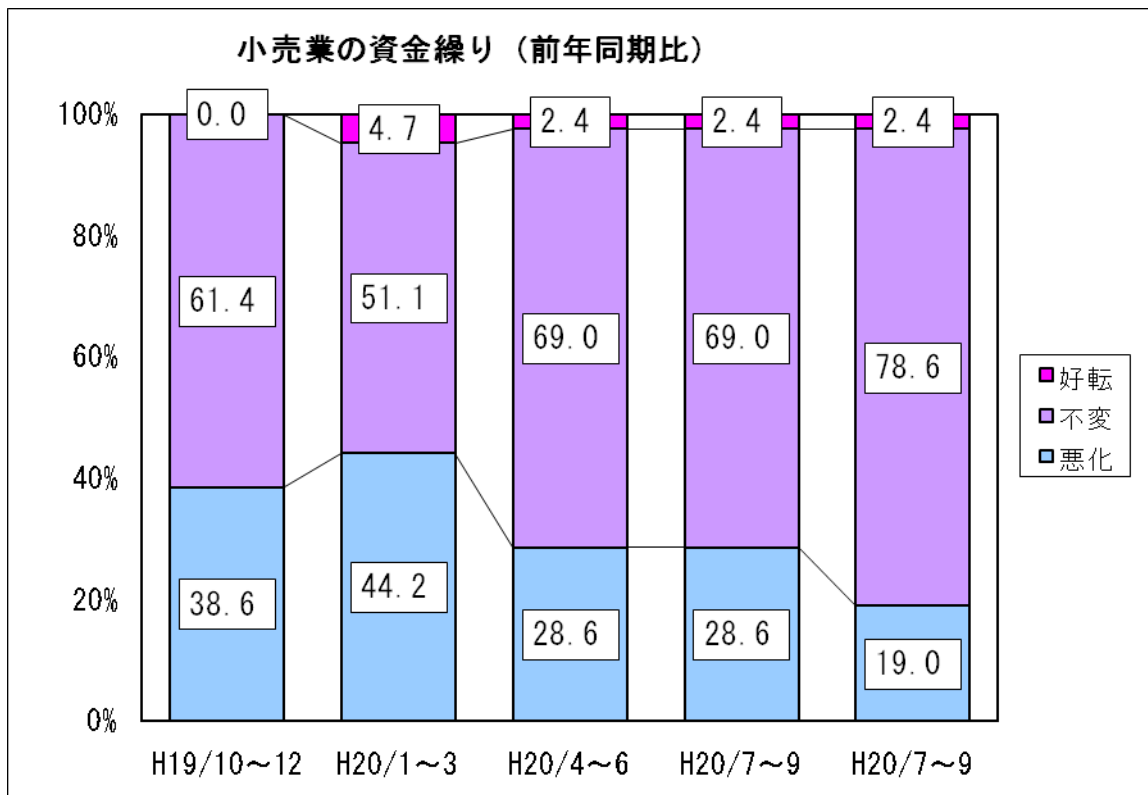
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I値は、マイナス 44.2。前期のマイナス 37.2 から 7.0 ポイント下降、悪化。来期見通しはマイナス 39.6 と小幅な回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 16.6。前期のマイナス 26.2 から 9.6 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 26.2 と前期並みに悪化の見込み。

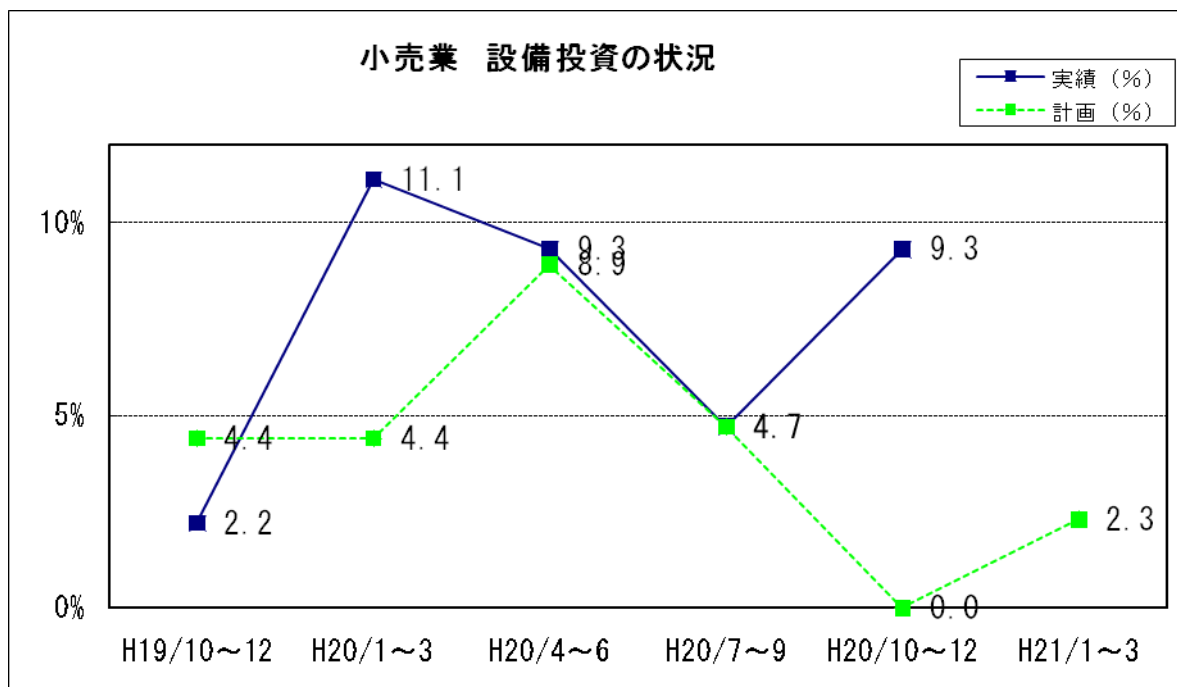


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店舗	販売 設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その 他	
前期実施 (実数)	2	0	1	0	0	2	0	0	0	41
(%)	4.7	0.0	50.0	0.0	0	100.0	0	0.0	0.0	95.3
今期実施 (実数)	4	0	2	0	0	1	1	0	0	39
(%)	9.3	0.0	50.0	0.0	0	25.0	25.0	0.0	0.0	90.7
来期計画 (実数)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	42
(%)	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	97.7

今期設備投資を実施した企業は4社(9.3%)。前期(平成20年7~9月期)の実施企業2社(4.7%)より2社増加。来期は1社(2.3%)が、OA機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、
 「購買力の他地域への流出」 (前期 6.2%→今期 5.5%)、
 「需要の停滞」 (前期 3.1%→今期 5.0%)、
 「消費者ニーズの変化」 (前期 2.1%→今期 3.6%)、
 「人件費以外の経費の増加」 (前期 2.6%→今期 2.6%)、
 となっている。

